

日時

平成29年度「水の日」記念行事

平成29年8月1日(火)

水を考えるつどい

14:00-17:00
(開場13:30)

式典

主催者挨拶
全日本中学生
水の作文コンクール表彰式など

第一部：基調講演

熊本地震から学んだこと
～未来へつなぐ生命(いのち)の地下水～

熊本市長
大西一史 氏



第二部：パネルディスカッション

※五十音順

大西 一史 氏 熊本市長
公益財団法人くまもと地下水財団
理事長

黒川 純一良 氏 内閣官房水循環政策本部
事務局長

富永 晃宏 氏 名古屋工業大学大学院 教授
岡崎市水循環推進協議会 会長

中村 玄正 氏 NPO法人輝く猪苗代湖を
つくる県民会議 理事長
日本大学 名誉教授

吉原 祥子 氏 東京財団 研究員
※コーディネーター

総合司会：水野悠希 (フリーアナウンサー)
※予告なく内容を変更する場合がございます。

会場：イイノホール
(東京都千代田区内幸町2-1-1：裏面参照)

入場無料(事前申込制)

「流域の水循環と地域づくりを考える」

平成26年の水循環基本法の施行や平成27年の水循環基本計画の策定を経て、地域における水に関わる活動への支援など、様々な取り組みが始まっています。

第41回水の日・水の週間を記念して開催される、「水を考えるつどい」では、水の作文コンクール受賞者表彰の後、熊本市の大西一史市長より、熊本地震からの復興や、市民総参加による地下水保全の取り組みなどについて基調講演をいただきます。

さらに、3つの地域の水循環についての先進的な取り組み事例をもとに、このような各流域での水循環と地域づくりにかかる優れた取り組みを、全国に広げていくための課題と展望について議論します。

水を探そう mizunohi.jp

水の日・水の週間関連行事

- 1 水を考えるつどい(8月1日開催)
作文コンクール表彰式や専門家・著名人による講演など
- 2 水のワークショップ・展示会
小中学生を対象としたイベント。夏休みの課題にも役立つ!
- 3 水とのふれあいフォトコンテスト
様々な「水」をテーマにソーシャルネットワークからも参加できます。
- 4 全日本中学生 水の作文コンクール
次代を担う中学生を対象に「水」について考える「水」テーマに実施。
- 5 水の週間一斉打ち水大作戦
賛同いただける団体によって、日時指定の打ち水を実施。
この他、水資源調査報告書や水循環政策推進報告書の公表など、関連施策も実施されています。

第41回
8/1は水の日
8/1~7は水の週間

健全な水循環により、水の恵みを楽しめる社会を目指して。

主催：水循環政策本部、東京都、水の週間実行委員会ほか
後援：文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省ほか
※水の日・水の週間の実施に関する詳細情報は、水の日・水の週間のホームページもしくは水の日・水の週間のホームページ(mizunohi.jp)をご覧ください。

水の日の週間 検索

2017年度(2016年)「水の日」実施報告書

主催：水循環政策本部、東京都、水の週間実行委員会ほか
後援：文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省ほか

会場アクセス

イノホール (飯野ビルディング4F)

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-1

- ・東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C4出口直結
 - ・東京メトロ 丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分
 - ・東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分
 - ・東京メトロ 有楽町線「桜田門」駅 5番出口 徒歩10分
 - ・JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、
都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩10分
 - ・都営地下鉄 三田線「内幸町」駅 A7出口徒歩3分
- ※駐車場はありませんのでご注意ください

※会場への入場受付は13時30分からお願いいたします。
時間に余裕をもってご来場ください。



URL <https://www.iino.co.jp/hall/access/>

参加申込方法

メールにて受付いたします。必要事項を記入のうえお送りください。
(申し込まれた方は、申込みメールを印刷し、当日控えとして持参ください)

- ① 氏名(団体でお申込みの場合は連絡担当者の氏名)
- ② 電話番号
- ③ 職場・会社名(団体でお申込みの場合のみ記入)
- ④ 参加人数及び参加者全員の役職と氏名(団体でお申込みの場合のみ記入)

申込先

水の週間実行委員会事務局

TEL : 048-600-6513

e-mail: info@mizunohi.jp

定員になり次第申込みを締め切ります